

# 永平寺町学校のあり方に関するアンケート調査 (地域住民用)

## 調査ご協力のお願い

日ごろから、町教育行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

近年、永平寺町では、少子化に伴い、地域差はあるものの、少しずつ各学校の小規模化が進んでいます。少子高齢化や高度情報化など、社会情勢の変化が教育環境にもさまざまな影響を及ぼすことが全国的に懸念されている中、町では、将来にわたって質の高い教育を維持するため、「永平寺町学校のあり方検討委員会」を設立し、永平寺町内の小中学校のあり方について、(1) 望ましい教育環境のあり方、(2) 地域と連携した学校づくりのあり方、の2つの事項を諮問し、答申をまとめていただくこととしました。

このアンケートは、「これからの永平寺町の学校教育がどうあってほしいか」などについて、町民のみなさまのご意見を広くお聞きし、答申をまとめる際の参考とさせていただくものであり、小中学校の再編を前提に実施するものではありません。

回答はすべて統計的に処理し、上記目的以外に使用することはありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年1月 永平寺町

### 【ご記入にあたってのお願い】

1. この調査は、永平寺町在住の方から抽出した約 1,500 名を対象にお送りしています。
2. 学校、園の保護者アンケートにお答えいただいた方につきましても、地域住民の立場でお答えください（設問の内容も異なります）。
3. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なります。注意書きに従ってください。
4. お子さんの有無にかかわらず、ご記入ください。

ご記入がすみましたら、お手数ですが、切手を貼らずに、2月19日（金）までにポストに投函してください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に対するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆調査に関するお問い合わせ先◆  
永平寺町教育委員会 学校教育課  
電話：0776-61-3937 FAX：0776-61-3938



## ご記入者様（あなた）についてお聞きします。

問1 あなた（ご記入者様）の性別、年齢をご記入ください。

あなた（ご記入者様）の性（ ）

あなた（ご記入者様）の年齢（ ）歳

問2 あなたが住んでいる小学校区について、あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 1. 松岡小学校区  | 2. 吉野小学校区  | 3. 御陵小学校区  |
| 4. 志比小学校区  | 5. 志比南小学校区 | 6. 志比北小学校区 |
| 7. 上志比小学校区 | 8. わからない   |            |

## 小学校についてお聞きします。

問3 小学校では、基礎的な学習を習得することを基本とし、新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業の改善を行っています。その他に、小学校教育で重要だと思うことは何ですか？あてはまる番号 3つ に○をつけてください。

- |   |  |
|---|--|
| 1. 社会のマナーやルールを身につけること   | 2. <u>確かな学力*</u> を身につけること  |
| 3. 自己肯定感を高めること  | 4. 環境や平和の大切さについて学ぶこと   |
| 5. 自然に触れ、感受性を養い、豊かな心を育むこと   | 6. 他校との交流を深めること  |
| 7. 集団の中で切磋琢磨して、コミュニケーション能力を身につけること  | 8. 地域の伝統や文化、歴史に関する教育を身につけること                                     |
| 9. 地域の方々との交流により豊かな体験ができること  | 10. 慈しみの心を育てるなど、道徳心を身につけること                                      |
| 11. どの学年も複数の学級として、クラス替えができるようにすること  | 12. 少人数で安定した集団で学び、丁寧な教育を受けること                                    |
| 13. <u>ICT教育*</u> の環境を整備し、プログラミング教育やオンライン方式の学習などの情報教育（ <u>メディアリテラシー教育*</u> や情報モラルに関する指導を含む）を含む）の推進を図ること | 14. 外国の人との交流を通して多様性を学び、コミュニケーション力を高めるとともに、日本の文化のすばらしさについても理解すること |
| 15. 校舎、教室の設備の充実、図書室の機能強化（新聞の閲覧、図書の充実、パソコン環境の整備 など）が図られていること   | 16. 人権感覚を高め、他人への思いやりの心を持つこと                                      |

※確かな学力…知識や技術だけでなく、学ぶ意欲や自分で課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する資質や能力のこと

※ICT教育…パソコンやタブレット端末、インターネットなどの情報通信技術を活用した教育手法のこと

※メディアリテラシー教育…メディアが発信する情報を読み取り、自分の意見を発信する能力を育む教育のこと

問3-1 問3の項目以外で重要視していることがあれば、ご記入ください。

問4 **問3の学校教育以外**で、地域における小学校の役割について、項目ごとにあてはまる番号**1つ**に○をつけてください。

①～⑤の項目以外で学校の役割だと思ふことがあれば、⑥その他にご記入ください。

項 目	そう思う	やや そう思う	普通	そう 思わない	全く 思わない
①地域の歴史、文化の中核的な存在であること	1	2	3	4	5
②子どもたちとの交流ができる施設であること	1	2	3	4	5
③避難所など、地域の防災拠点であること	1	2	3	4	5
④地域社会のつながりや支えあいのセンター的存在であること	1	2	3	4	5
⑤地域のイベント会場の場であること	1	2	3	4	5
⑥その他	[ ]				

問5 小学校との関わりについて、あなたが**継続的に**協力できることは何ですか？

あてはまる番号**すべて**に○をつけてください。(保護者、先生などへのサポートを含む)

※ 3～8は授業の中で行うことを想定しています。

1. 地域の方が登下校など子どもたちの安全をサポートすること
2. 地域の方が授業や学校行事へ参加、協力すること
3. 地域の方が地域の歴史や文化、自然体験の学習を支援すること
4. 地域の方が社会のルールや道徳心を教えること
5. 地域の方が職場や就業に関わる体験活動を支援すること
6. 地域の方が運動やスポーツなどの指導補助をすること
7. 地域の方が最先端技術への体験や活動支援をすること
8. 町が地域の大学との連携を深めて、「主体的で対話的な深い学び」を推進すること
9. 地域の方がPTA活動への協力の依頼があれば参加すること
10. 町が塾などに行けない子どもたちへの支援として、休日や放課後などに宿題などの学習支援を行うこと
11. 学校と地域が連携して、地域に開かれた教育課程の中で、主体的に子どもたちが祭りや美化活動に参加すること
12. 子どもたちが地域の特色や課題について協働探究を長期にわたり実践すること
13. 子どもたちが地域のためにボランティア活動などに積極的に参加すること
14. 子どもたちが地域の自然、歴史、文化などについて学び続け、地域に発信すること
15. 子どもたちが地域の伝統的な行事や活動に、担い手として積極的に参加すること
16. 特になし

問5-1 小学校への関わりについて、あなたが継続的に協力できることを具体的にお答えください。

問6 これからの教育においては、「主体的で対話的で深い学び」が求められ、そのためには、多様な話し合い活動が欠かせません。

そこで、子どもたちのよりよい成長、発達のためには、一定の人数が必要であることから、廃校や休校による統合などもやむを得ないと思うか、思わないか、ということについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

※廃校…設置者から廃止の届出があった公立の小中学校のこと

休校…廃止の届出はないものの、児童・生徒が在籍しておらず、学級数が0の公立の小中学校のこと

1. いくら少人数であっても、現在の学校をそのまま存続させてほしい
  2. ある程度の適正人数を確保するために、統合などは仕方ないと思う
  3. 小学校を存続させるか、統合するかについては、よく分からない
  4. その他の意見

問6-1 問6で「4. その他の意見」を選んだ方は、自由にご意見をご記入ください。

問7 もしも、将来、子どもたちが通学している小学校が統合され、廃校、休校となった場合、あなたはどのようにしますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

※ 通学手段は確保されているものとします。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 今まで通り住み続ける    | 2. 町内の学校の近くに転居する |
| 3. 町外の学校の近くに転居する | 4. どうするかわからない    |

問7-1 問7について、自由にご意見をご記入ください。

【小学校別の児童数の将来推計について】

小学校全体

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	67	72	139	69	64	133	58	60	118	56	56	112
2年	78	83	161	54	55	109	60	62	122	57	57	114
3年	82	86	168	74	70	144	62	62	124	57	59	116
4年	87	71	158	72	76	148	53	73	126	57	60	117
5年	88	88	176	70	73	143	64	68	132	58	61	119
6年	84	77	161	79	84	163	71	65	136	58	61	119
計	486	477	963	418	422	840	368	390	758	343	354	697

永平寺町の小学生全体では、平成31年度（令和元年度）に比べ令和15年度では**27%減少**することが予想されています。

松岡小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	21	29	50	28	32	60	31	33	64	30	32	62
2年	23	39	62	26	35	61	31	34	65	30	33	63
3年	29	36	65	32	31	63	31	34	65	30	33	63
4年	34	28	62	34	27	61	31	43	74	30	34	64
5年	32	26	58	21	30	51	33	39	72	31	34	65
6年	39	33	72	23	41	64	28	33	61	31	34	65
計	178	191	369	164	196	360	185	216	401	182	200	382

吉野小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	9	6	15	7	5	12	5	4	9	5	4	9
2年	5	5	10	5	2	7	5	4	9	5	4	9
3年	9	12	21	5	6	11	6	4	10	5	4	9
4年	6	7	13	5	3	8	2	4	6	5	4	9
5年	10	11	21	9	6	15	5	2	7	5	4	9
6年	5	9	14	5	5	10	7	5	12	5	4	9
計	44	50	94	36	27	63	30	23	53	30	24	54

御陵小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	11	8	19	9	7	16	8	7	15	8	6	14
2年	10	7	17	8	5	13	8	7	15	8	6	14
3年	10	9	19	7	11	18	8	7	15	8	6	14
4年	10	12	22	9	10	19	8	5	13	8	6	14
5年	2	11	13	11	8	19	10	5	15	8	7	15
6年	12	10	22	10	7	17	9	7	16	8	7	15
計	55	57	112	54	48	102	51	38	89	48	38	86

志比小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	8	8	16	9	7	16	4	6	10	4	5	9
2年	13	16	29	4	3	7	5	7	12	4	5	9
3年	11	12	23	12	7	19	5	7	12	4	6	10
4年	14	6	20	5	12	17	7	9	16	4	6	10
5年	17	17	34	8	8	16	2	7	9	4	6	10
6年	10	14	24	13	15	28	9	7	16	4	6	10
計	73	73	146	51	52	103	32	43	75	24	34	58

志比南小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	10	5	15	3	5	8	3	2	5	3	2	5
2年	10	4	14	7	3	10	3	2	5	3	2	5
3年	8	7	15	4	5	9	4	2	6	3	2	5
4年	5	5	10	9	7	16	1	0	1	3	2	5
5年	12	9	21	11	5	16	7	4	11	3	2	5
6年	7	5	12	11	4	15	3	5	8	3	2	5
計	52	35	87	45	29	74	21	15	36	18	12	30

志比北小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	4	2	6	4	1	5	1	1	2	1	1	2
2年	3	0	3	1	0	1	1	1	2	1	1	2
3年	4	3	7	2	2	4	1	1	2	1	1	2
4年	3	3	6	5	3	8	2	1	3	1	1	2
5年	3	5	8	6	2	8	0	1	1	1	1	2
6年	2	1	3	4	0	4	6	1	7	1	1	2
計	19	14	33	22	8	30	11	6	17	6	6	12

上志比小学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	4	14	18	9	7	16	6	7	13	5	6	11
2年	14	12	26	3	7	10	7	7	14	6	6	12
3年	11	7	18	12	8	20	7	7	14	6	7	13
4年	15	10	25	5	14	19	2	11	13	6	7	13
5年	12	9	21	4	14	18	7	10	17	6	7	13
6年	9	5	14	13	12	25	9	7	16	6	7	13
計	65	57	122	46	62	108	38	49	87	35	40	75

【推計方法】

住民基本台帳（平成31年4月1日時点）を使用したコーホート変化率法（小学校区別を合計して算出）

※他の学区に通学している児童がいるため、平成31年度の児童数の実数と推計値には差があります。

## 中学校についてお聞きします。

問 8 中学校でも基礎的な学習を習得することを基本とし、新学習指導要領では主体的・対話的で深い学びの視点から学習過程の改善を行っています。その他に、中学校教育で重要だと思うことは何ですか？あてはまる番号 **3つ** に○をつけてください。

1. 社会のマナーやルールを身につけること
2. 確かな学力を身につけること
3. 自己肯定感を高めること
4. 環境や平和の大切さについて学ぶこと
5. 自然に触れ、感受性を養い、豊かな心を育むこと
6. 他校との交流を深めること
7. 集団の中で切磋琢磨して、コミュニケーション能力を身につけること
8. 地域の伝統や文化、歴史に関する教育を身につけること
9. 地域の方々との交流により豊かな体験ができること
10. 慈しみの心を育てるなど、道徳心を身につけること
11. どの学年も複数の学級として、クラス替えができるようにすること
12. 少人数で安定した集団で学び、丁寧な教育を受けること
13. ICT 教育の環境を整備して、プログラミング教育やオンライン方式の学習などの情報教育（メディアリテラシー教育や情報モラルに関する指導を含む）の推進を図ること
14. 外国の人との交流を通して多様性を学び、コミュニケーション力を高めるとともに、日本の文化のすばらしさについても理解すること
15. 校舎、教室の設備の充実、図書室の機能強化（新聞の閲覧、図書の充実、パソコン環境の整備 など）が図られていること
16. 人権感覚を高め、他人への思いやりの心を持つこと
17. 部活動を通して豊かな経験をし、成長すること

問 8 - 1 **問 8 の項目以外**で重要視していることがあれば、ご記入ください。

--

問9 **問8の学校教育以外**で、地域における中学校の役割について、項目ごとにあてはまる番号1つに○をつけてください。

①～⑤の項目以外で学校の役割だと思ふことがあれば、⑥その他にご記入ください。

項 目	そう思う	やや そう思う	普通	そう 思わない	全く 思わない
①地域の歴史、文化の中核的な存在であること	1	2	3	4	5
②子どもたちとの交流ができる施設であること	1	2	3	4	5
③避難所など、地域の防災拠点であること	1	2	3	4	5
④地域社会のつながりや支えあいのセンター的存在であること	1	2	3	4	5
⑤地域のイベント会場の場であること	1	2	3	4	5
⑥その他	[ ]				

問10 中学校との関わりについて、あなたが**継続的に**協力できることは何ですか？

あてはまる番号すべてに○をつけてください。（保護者、先生などへのサポートを含む）

※ 3～8は授業の中で行うことを想定しています。

1. 地域の方が登下校など子どもたちの安全をサポートすること
2. 地域の方が授業や学校行事へ参加、協力すること
3. 地域の方が地域の歴史や文化、自然体験の学習を支援すること
4. 地域の方が社会のルールや道徳心を教えること
5. 地域の方が職場や就業に関わる体験活動を支援すること
6. 地域の方が運動やスポーツなどの指導補助をすること
7. 地域の方が最先端技術への体験や活動支援をすること
8. 町が地域の大学との連携を深めて、「主体的で対話的な深い学び」を推進すること
9. 地域の方がPTA活動への協力の依頼があれば参加してくれること
10. 町が塾などに行けない子どもたちへの支援として、休日や放課後などに宿題などの学習支援を行うこと
11. 学校と地域が連携して、地域に開かれた教育課程の中で、主体的に子どもたちが祭りや美化活動に参加すること
12. 子どもたちが地域の特色や課題について協働探究を長期にわたり実践すること
13. 子どもたちが地域のためにボランティア活動などに積極的に参加すること
14. 子どもたちが地域の自然、歴史、文化などについて学び続け、地域に発信すること
15. 子どもたちが地域の伝統的な行事や活動に、担い手として積極的に参加すること
16. 特になし

問10-1 中学校への関わりについて、あなたが**継続的に**協力できることを**具体的**にお答えください。

問 11 これからの教育においては、「主体的で対話的で深い学び」が求められ、そのためには、多様な話し合い活動が欠かせません。

そこで、子どもたちのよりよい成長、発達のためには、一定の人数が必要であることから、廃校や休校による統合などもやむを得ないと思うか、思わないか、ということについて、あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

1. いくら少人数であっても、現在の学校をそのまま存続させてほしい
2. ある程度の適正人数を確保するために、統合などは仕方ないと思う
3. 中学校を存続させるか、統合するかについては、よく分からない
4. その他の意見

問 11-1 問 11 で「4. その他の意見」を選んだ方は、自由にご意見をご記入ください。

問 12 もしも、今、子どもたちが通学している中学校が統合され、廃校、休校となった場合、あなたはどうしますか。あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

※ 通学手段は確保されているものとします。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 今まで通り住み続ける    | 2. 町内の学校の近くに転居する |
| 3. 町外の学校の近くに転居する | 4. どうするかわからない    |

問 12-1 問 12 について、自由にご意見をご記入ください。



【中学校別の生徒数の将来推計について】

中学校全体

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	84	83	167	83	88	171	56	55	111	61	62	123
2年	85	96	181	90	70	160	75	69	144	64	62	126
3年	96	83	179	90	90	180	74	76	150	55	73	128
計	265	262	527	263	248	511	205	200	405	180	197	377

永平寺町の中学生全体では、平成31年度（令和元年度）に比べ令和15年度では**28%減少**することが予想されています。

松岡中学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	44	51	95	49	58	107	40	42	82	45	45	90
2年	51	59	110	52	46	98	46	47	93	47	45	92
3年	54	45	99	46	48	94	50	39	89	43	52	95
計	149	155	304	147	152	299	136	128	264	135	142	277

永平寺中学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	27	17	44	24	23	47	13	6	19	9	10	19
2年	28	23	51	22	14	36	18	14	32	10	10	20
3年	34	26	60	32	33	65	19	23	42	10	10	20
計	89	66	155	78	70	148	50	43	93	29	30	59

上志比中学校

	平成31年度			令和5年度			令和10年度			令和15年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	13	15	28	10	7	17	3	7	10	7	7	14
2年	6	14	20	16	10	26	11	8	19	7	7	14
3年	8	12	20	12	9	21	5	14	19	2	11	13
計	27	41	68	38	26	64	19	29	48	16	25	41

【推計方法】

住民基本台帳（平成31年4月1日時点）を使用したコーホート変化率法（小学校区別を合計して算出）

※他の学区に通学している生徒がいるため、平成31年度の生徒数の実数と推計値には差があります。

問 13 コロナ禍の中の学校教育に対して、どのようなことを希望されますか。ご意見等がございましたら、ご自由にご記入ください。


問 14 最後に、学校教育全般に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。


調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

ご記入がすみましたら、お手数ですが、

切手を貼らずに、2月19日（金）までにポストに投函してください。